

第231号

平成31年(2019年)2月17日(日) 編集:議会報編集委員会 発行:秦野市議会 一丁目3番2号 〒257-8501 神奈川県秦野市桜町-☎0463-82-9652 秦野市議会



1.6面

2 · 3 · 4 · 5面

3面 議会の動向

5.7面

審議結果一覧表 8面

3月定例会日程 8面

した。 この定例会では、条例の一部改正、市道の認定や変更など市長提出議案等 12月定例会は、11月27日から12月18日までの22日間の会期で開催されま



づく適正数228人に可能な限り 要望 国の消防力の整備指針に基 応可能な消防力を確保するためで

種多様化する災害などに柔軟に対

▼委員会での主な質疑・要望 総務常任委員会 月1日から施行するもの。

201人とする理由はどのようか。 消防職員の定数を12人増員し 現在の消防体制を踏まえ、多



平成31年1月19日(土)に、秦野市議会 では、本市で震度7の地震が発生したこ とを想定した防災訓練を行いました。

当日は、全議員が参加して、タブレット 端末のメールを活用した安否確認や被害 情報受伝達訓練などを行いました。

について チェンジ(仮称)から隣接するイ を充実させるため、改正するもの。 隊を増隊するなど救急・救助体制 その定数を増やし、 消防本部が管轄することに伴い、 ンターチェンジまでの区間を本市 なお、この条例は、平成32年 新東名高速道路の秦野インター 西分署に救急

原案可決

(賛成全員

かけることを要望し、賛成する。方交付税で配分するよう国に働き定員増により生じる費用は、地 心の確保に努めてほ 近づけ、さらなる市民の安全・ ▼本会議での賛成討論 委員会 原案可決 じい。 (賛成全員)

関する条例の一部を改正すること

議案第68号

秦野市職員の定数に

安 SPE-

救急・救助体制のさらなる充実を

通院に係る小児医療費助成の 員の定数を

め、この改正で拡大する部分は全 助成額の3分の1が対象となるた 県支出金は未就学児における

本会議

することを要望し、 ▼本会議での賛成討論 委員会 ・採決の結果

制度の持続可能性について検討 原案可決 原案可決 賛成する。 (賛成全員)

も想定されるため、改正に伴う影ルティーとして国庫負担金の減額のティーとして国庫負担金の減額国民健康保険事業特別会計に与え ほしい。 響額についてしっかりと推計して 自己負担分に対する助成のため、 要望 小児医療費助成は医療費の て市の一般財源での対応となる。 のため、

学校3学年分の人数を乗じること を基準とし、新たに対象となる中

年生1062人の年間平均助成額

平成30年3月末現在の小学6

どのようか。

で試算を行った。

年生までに拡大するため、

これまでの小学6年生から中学3通院に係る医療費助成の対象を、

することについて

の助成に関する条例の一部を改正

秦野市小児等医療費

対象拡大による所要額7095万

平成3年4月から

月1日から施行するもの

なお、この条例は、平成31

財源として県支出金が充当されて

小児医療費助成事業には特定

いるが、試算した所要額における

財源内訳は、どのようか。

▼委員会での主な質疑・要望

文教福祉常任委員会

現在の乳幼児等医療証













も掲載